

アルインコが、DJ-DPX1をお勧めする6つの理由。

デジタル簡易無線・登録局 (DCR)

DJ-DPX1 (KA カーボンブラック/ RA ルビーレッド)

価格 (税別/共通) : 42,800円

JANコード KA = 4969182331516

RA = 4969182331523

発売予定 平成30年 12月 下旬

アルインコ株式会社ではこの度、デジタル簡易無線登録局、5W出力のハンディトランシーバー、DJ-DPX1を発売致します。従来のデジ簡トランシーバーとは一線を画す仕様のDJ-DPX1は、下記のような特徴がございます。

- ① 液晶は無く、すべての操作、状態、設定を音声でお知らせします。音声は日本語で、例えば「アクシュモードです。設定元のトランシーバーを送信して下さい」のように詳しい内容までお知らせします。
- ② スタイリッシュで高級感のあるデザインです。業務用無線機には液晶無しのものも多数存在しますが、武骨なデザインが主流です。DJ-DPX1はサービス業でも多数お使い頂けるよう、見た目にもこだわりました。
- ③ 通常の30CH (チャンネルモード) の他に、予めチャンネル番号、ユーザーコード、秘話、VOXの設定をプログラムした「プリセットモード」を実装しています。出荷状態で30個、パソコン編集ソフトを使えば50個の間で増減できます。DJ-DPX1同士で使うときは好みの状態にセットされているプリセット番号に合わせるだけで、すぐにUCや秘話を使った通話ができます。このプリセットデータはリセットしても消えません。
- ④ 従来のデジ簡機の機能やセットモード項目とほぼ同等の内容をキー操作で設定できます。液晶が無いと面倒なように思えますが、日本語の音声でお知らせするため、かえって容易で直感的に使えます。
- ⑤ 既にAMBE方式の3Rデジ簡をお使いならACSH (アクシュ) で自動的にチャンネルとユーザーコードをサーチして設定、キーロックします。さらにDJ-DPX1同士でお使いになるなら1台だけ設定を済ませれば、残りはまとめて無線でクローンが可能、多数の無線機のセットアップも容易です。
- ⑥ 外郭保護性能はIP65/66/67の耐塵 (ほこりが入らない)、対暴噴流防水 (全方向からの強い放水に耐える)、防浸 (水につける) 試験に合格、振動と衝撃は米軍規格のMIL-810相当で、ハードな現場にも対応します。

もちろんご好評いただいている強化キーを含む49万通りの秘話コード、イヤホン断線検知、送受通話録音など、弊社製登録局の便利な機能は全て採用しています。BS無しでも11時間の長時間運用が可能なバッテリーパック (さらに大容量の別売オプションもあります)、標準品を3時間で充電する充電スタンド、ミドルサイズのアンテナ、クリップ、が付属。外部マイクのみお好きなものを別途お求め頂きます。

業務用途に特化させた新しい発想のデジ簡登録局DJ-DPX1の機能と特徴をご理解の上、販売促進にご協力賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

【ご注意】

本製品は外部マイク類の使用を基本としています。このため常用のPTTキーはありません。(セットモードで十字キーの一つをPTT機能に割り当てできます) 内蔵スピーカーも外部マイクが無くてもガイド音声がかえ、実用になるレベルで設定や通信ができるように付けていますが、一般のデジ簡のような音量にはなりません。これらは外部マイクが故障した時の非常用とご理解ください。また操作性を優先するため個別呼び出し機能は採用を見送りました。

KA : カーボンブラック

RA : ルビーレッド

製品に関するお問い合わせは

アルインコ株式会社 (電子事業部)
URL : <http://www.alinco.co.jp>

- 東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888 (代表)
- 名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10-19サンエイビル4階 ☎052-212-0541 (代表)
- 大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4-9淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361 (代表)
- 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34エコービル2階 ☎092-473-8034 (代表)

DJ-DPX1 の主な定格

- * 送受信周波数： 351.2000MHz ~ 351.38125MHz (30ch 3R専用 / 351.16875~351.19375MHz 3S用上空5CHは受信のみ可能)
- * 変調方式/電波型式： 4値 F S K (電波型式 F1C F1D F1E F1F) * 通信方式：単信 (プレストーク)
- * 送信出力： 5W/2W/1W切り替え式 (偏差：+20%、-50%以内 / アンテナインピーダンス：50Ω)
- * 受信感度： -5dbμVem以下 (BER 1%) * 受信方式：ダブルスーパーヘテロダイナ
- * 低周波出力： 300mW以上 (最大時) * 定格電圧 7.2V (電池端子)
- * 消費電流(約)： 2A/1.2A/0.9A以下 (5W/2W/1W送信時)、500mA (定格受信時)、130mA以下 (待ち受け時)
- * 使用温度範囲： -20℃~+60℃ (充電時の温度範囲：0℃~+40℃)
- * 定格寸法 (EBP-98装着時、突起物を除く幅×高×厚 約)： 55.8 × 95.8 × 27.8mm、アンテナ長 (EA-247) 約100mm
- * 質量： 約218g (付属アンテナとバッテリーパックを装着、ベルトクリップは含まず)

どこでも便利に使えます。特に…

- * 特小無線では聞こえない所がある。
 - * コンパクトな無線機が欲しい。
 - * 他人に聞かれたくない通話がある。
 - * 厨房の飛沫や雨雪への防水が必要。
 - * アナログ無線廃止の心配が無い物を。
- ※スカイスポーツの上空連絡用には使えません。
日本国内および周辺海域で使えますが、医療関連施設、空港、新幹線の中など無線機の使用に制限がある場所や海外では、電波管理や規格上の理由から、お使いになれません。使用すると罰せられる場合もありますのでご注意ください。

運用と充電時間の目安

	充電時間	運用時間 (BS オン時)
EBP-98	3 時間	11 時間 (15 時間)
EBP-99	4 時間	16 時間 (21 時間)

* ハイパワー、送信5：受信5：待ち受け90にて測定。ご使用の条件や環境で大きく変わります。冬季は電池の保温にご留意ください。

標準付属品

標準付属品 (共通)：

- ・アンテナ EA-247 (長さ 約100mm)
- ・バッテリーパック EBP-98 Li-Ion 7.2V/2200mAh
- ・シングル急速充電スタンド EDC-214R
- ・充電専用ACアダプター EDC-215
- ・ベルトクリップ EBC-46
- ・保証書、取扱説明書、申請書類一式 (外部マイクの使用が基本のため、防水キャップADJP221は付属しません。)

オプションアクセサリ (Sは標準付属品のスペア)

EBP-98	リチウムイオン充電電池パック (7.2V 2200mAh)	¥13,000 (S)
EBP-99	リチウムイオン充電電池パック (7.2V 3200mAh)	¥18,000
EDC-214R	シングル急速充電スタンド (6個まで連結可能)	¥8,000 (S)
EDC-188	ACアダプター (連結充電用)	¥9,000
EDC-215	充電専用ACアダプター	¥4,000 (S)
EDH-41	防水仕様 乾電池ケース	¥3,600
EDH-43	12V/24V兼用外部電源アダプター	¥5,000
EDC-194A	EDH-43接続用シガーケーブル	¥2,800
EMS-62	スピーカーマイク	¥3,500
EMS-71	IP67防水スピーカーマイク (イヤホン使用不可)	¥4,800
EME-32A	カナル型イヤホンマイク	¥6,000
EME-48A	耳かけ型イヤホンマイク	¥6,000
EME-62A	咽喉イヤホンマイク	¥39,800
EME-63A	ヘルメット用ヘッドセット	¥14,800
EME-64A	ヘッドセット	¥10,000
EHC-70	ハードケース	¥7,000
EA-248	ロングアンテナ	¥4,000
EA-247	ミドルアンテナ	¥4,000
EBC-46	ベルトクリップ	¥1,000 (S)
EBC-56	ショルダーベルトフック	¥3,000 (新製品)
ERW-7	PC 接続ケーブル (接続にはEDS-14が必要です。)	¥4,500
EDS-14	プラグ変換ケーブル	¥1,000

【ご注意】

- ・スピーカーマイクではVOX機能は使えません。ヘルメット用ヘッドセットはバイク用や特殊形状のヘルメットには使えません。EDS-14の2ピンプラグ連結部分は防水ではありません。
- ・イヤホンマイクは一般向けの消耗品もありますが、毎日お使いの時は必ず耐久性に優れる上記のアクセサリをお求めください。修理もできます。



付属の充電スタンド EDC-214R を最多6個まで連結してバッテリーを充電できる連結充電器が作れます。このときは大出力のACアダプター、EDC-188が必要です。接続は工具不要のコネクター式で簡単に設置できます。

ねじ込み式のアクセサリポートを採用。多彩なマイクアクセサリからお好みのタイプをお選びいただけるうえ、特殊防水コネクター式よりも価格がリーズナブルです。

登録と使用上のご注意

■登録とコストについて：本製品の使用に際して無線従事者資格は不要ですが、使用前に総務省総合通信局宛に自分でできる有償の申請を行い、登録状を受ける必要があります。申請には1台ずつ申請する個別登録と複数登録する包括申請があり、登録状は5年ごとに更新が必要です。申請手順の説明や用紙は製品に付属しており、弊社ウェブページでも説明をしています。また、1台あたり年間450円(包括)又は600円(個別)の電波利用料を国に納付する義務があります。(本書編集時、電波利用料の額は定期的に見直されます)

■用途と禁止事項：同じ登録局同士なら通信の目的や相手に制限は無く、日本の陸上および周辺海域で、仕事でも趣味やレジャーでも使えます。デジタル登録局には5分以上の連続通話を禁止するタイムアウト制限と、通話中のチャンネルでは送信できないキャリアセンス機能が義務として搭載されています。登録状が来る前に使ったり、アンテナを指定のもの以外に接続したり、上空で使用したりすると罰せられます。

■アフターサービス：製品保証の詳細は付属の保証書を良くお読みください。故障の場合は有償・無償にかかわらず弊社のサービスセンターで修理を承ります。出張修理や代替機をお貸し出しすることはできません。修理には1週間程度の時間が掛かります。内部を開けずに交換できる部品を除き、エンドユーザーに修理用部品を直接販売することは致しておりません。